

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(文部科学省)

対策の柱立て(大区分)	II. 成長による富の創出	担当部局	研究振興局
対策の柱立て(中区分)	1. 民間投資の喚起による成長力強化		
対策の柱立て(小区分①)	(2) 研究開発、イノベーション推進	担当課	振興企画課
対策の柱立て(小区分②)	① 研究開発プロジェクトの推進		
対策における施策の名称	イノベーション創出に向けた科学技術研究の加速、先端的な大型研究施設・設備等の整備・高度化・共用促進等、国立大学における最先端研究基盤の整備、次世代エネルギー技術開発等		
(事業名)	日本学士院会館の安全性・機能的強化のための施設整備	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	1億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の用途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	我が国の学術の発達に寄与するための事業を行っている日本学士院会館は、築後38年を経過しており、各設備の老朽化が顕著で故障が頻発している。会館の安全性・機能的性を一刻も早く確保し、天皇皇后両陛下、閣僚や学会の第一人者等が出席する日本学士院賞授賞式を始めとする様々な事業の実施に万全を期すため、特に緊急性の高い、空調設備、防災設備、電気室設備の整備を行うもの。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他(
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ・平成25年6月末時点での着手額(入札公告額)0.2億円、契約額0.2億円 ・平成25年8月末時点での契約額1億円		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) ・消費電力及びコストの削減率 平成25年度末までに年間空調消費電力の10%削減、年間空調電力コストの5%削減 ・本設備の整備により、日本学士院の主要事業である日本学士院賞授賞式等の栄典事業のほか、海外のアカデミーと協定を結んで継続的に行っている共同研究や国際研究集会の実施なども安全円滑に行うことにより、海外との研究者交流を推進する等、我が国の学術研究の発達に資する。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>【進捗状況】平成25年3月に空調設計、5月に防災設備の一部の契約を締結したほか、それぞれの契約案件ごとに契約手続を進めている。 【今後のスケジュール】平成25年6月までに他の防災設備の契約締結を行うほか、8月末時点で全ての契約を締結する。</p> <p align="center">【事業の進捗状況】 (6月1日時点)</p> <p align="right">【予算の執行状況】</p> <p>国 ↓ 契約(3月~) 民間企業等</p> <p align="center">注) ↓ : 実施済 ↓ : 一部実施済 ↓ : 未実施</p>		
執行早期化のために 講じている工夫			
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	○事業の概要【文部科学省HP 平成24年度補正予算(緊急経済対策) 参考資料: 下記URL 5ページ目】 http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afiedfile/2013/01/21/1330010_3.pdf ○契約等の進捗状況 http://www.japan-acad.go.jp/japanese/about/purpose.html		